

平成30年度

鳥取市都市計画税の使途状況について

都市計画税は、都市計画事業・土地区画整理事業に要する費用の一部を負担していただくための目的税です。主な使途としては、街路整備事業、下水道事業、公園整備事業などがあります。

平成30年度の都市計画税（529,813千円）は、以下のとおり都市計画事業等（6,307,841千円）の財源として活用しました。

（単位：千円）

区 分		平成30年度決算額
支 出	街 路	33,054
	公 園	170,580
	下 水 道	2,172,051
	そ の 他	0
	市街地開発事業	4,130
	都市計画事業計 A	2,379,815
	土地区画整理事業 B	0
	地方債償還額 C	3,928,026
	合計（A+B+C） D	6,307,841
	財 源 内 訳	地 方 債 E
支 出 金 F		682,777
負 担 金 そ の 他 G		129,049
都市計画税収入額 H		529,813
一般財源等 D - (E+F+G+H)		3,479,281
合 計	6,307,841	
都市計画税充当割合		13.2%

※地方債償還金は、都市計画事業の財源として借り入れた市債の元利償還金を計上しています。